



## ノーベル賞受賞記念講演会 京都大学 山中 伸弥先生

平成30年3月5日(月)、アクロス福岡で山中伸弥先生のノーベル賞受賞記念講演会(主催:福岡女子大学・九州大学)が開催されました。本校の数理コミュニケーションコース1・2年生を含めて福岡県内の高校生・数百名と一般参加の皆様が来場し、華やかな雰囲気の中で講演が行われました。



講演では山中先生が医学を志すきっかけとなった出来事や、研究生生活、そしてノーベル賞を受賞したiPS細胞についての話を分かりやすく、ときに笑いも交えながら語っていただきました。特に、“Vision & Work hard”自分の仕事の展望を持つことの大切さと、英語の学習の重要性を強調されました。

質疑応答の時間も設けられ、生徒にとって大きな刺激になりました。



## 山口大学理学部 サイエンスセッションU18

平成30年3月17日(土)、山口大学の大会館において、山口大学理学部サイエンス・セッションU18が開催されました。このセッションは、山口大学理学部の高大連携事業のひとつとして、自然科学、情報科学、数学等の高校生の研究活動の成果発表および情報交換の場として平成28年度から実施されており、今年度は山口県内6校をはじめ、福岡県(本校)1校、島根県2校の計8校から48テーマのエントリー(約180名)がありました。日頃の研究活動の成果を発表し、研究に関する情報を共有し合うことで、自らの取組みを見直すよい機会になりました。



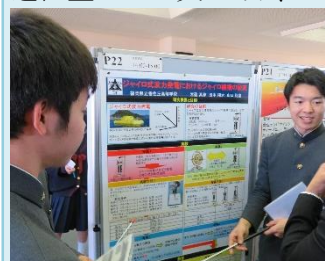
口頭発表(数学部)



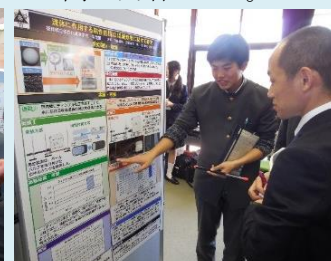
理学部長賞受賞(数学部)

本校からは、物理4テーマ、化学4テーマ、生物2テーマおよび数学2テーマ(計42名)参加しました。事前審査によって選抜された口頭発表の部(6テーマ)では、数学部の「かくれんぼ-hide and seek-」が理学部長賞を受賞しました。また、ポスター発表では、物理部の「流体に作用する粘性抵抗の低減効果に関する研究」をはじめ4テーマが審査員特別賞を受賞することができました。特に、「ジャイロ式波力発電におけるジャイロ機構の研究」はSSHの学校設定教科「SS科学探究」で行っている研究で、研究の質の高さを証明することができました。

日頃、交流機会のすくない中国地方の高校生と研究発表をとおして交流を深めることができました。SSH指定校以外的高校からも多くの中・高校生が参加し、どれも創造性豊かで工夫があり、レベルの高い内容でした。



審査員特別賞(数理コミュニケーション)



審査員特別賞(物理部・流体班)

### 山口大学理学部サイエンスセッションU18受賞一覧

	研究テーマ	領域
口頭発表の部 理学部長賞	かくれんぼ~Hide and Seek~	数学
審査員特別賞 (BPP賞)	流体に作用する粘性抵抗の低減効果に関する研究	物理
審査員特別賞 (株式会社コア賞)	ジャイロ式波力発電におけるジャイロ機構の研究	物理
審査員特別賞 (UISベストプレゼンテーション賞)	水溶液境界面の拡散速度の測定と溶質物性に関する研究	物理
	凝析の研究	化学

## 化学工学会学生発表会 東広島大会

平成30年3月3日(土)、広島大学で開催された「第20回化学工学会学生発表会(東広島大会)」に参加し、物理部で「水溶液境界面の拡散速度の測定と溶質物性に関する研究」の発表で、奨励賞を受賞しました。

この学生発表会は東日本地区と西日本地区に分かれて開催され、西日本地区の発表会では大学生・高校生が7会場で214テーマの口頭発表を行いました。高校生の発表も大学生と同等の審査が行われ、審査員や学会の先生方から大学生レベルで講評をいただき、今後の課題を確認することができました。

